

# 暮らしのお知らせ

二重袋で出さないで

## プラスチック製容器包装

プラスチック製容器包装を資源化するため、処理施設では指定袋を破り、手作業で異物や汚れが付いている物を取り除いています。プラスチック製容器包装をレジ袋などに入れてから、その袋を指定袋に入れて出すと、選別作業の妨げになります。

プラマークの付いた物や発泡スチロールなどのプラスチック製容器包装を捨てる場合は、白色の指定袋に直接入れて出してください。

※くわしくはクリーン推進課 ☎ 20・1530へ。

1月下旬に送付します

### 申告手続き用の証明書

市では、納付書または口座振替で納付(普通徴収)している人に、社会保険料控除の申請に必要な証明書を1月下旬に送付します。

通知するのは、令和7年中に納付された国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の金額です。

すでに年末調整で社会保険料控除の申請をした人は、控除の重複に注意してください。

なお、証明書が事前に必要な

は、次の窓口で申請してください。

○ 国民健康保険税払込証明書・納税課(市役所2階)、下総・大栄支所

○ 後期高齢者医療保険料納付証明書・保険年金課(市役所1階)、下総・大栄支所

○ 介護保険料納付証明書・介護保険課(市役所議会棟1階)、下総・大栄支所

※くわしくは納税課 ☎ 20・1519、保険年金課 ☎ 20・1547、介護保険課 ☎ 20・1545へ。

安全で安心なまちを目指して

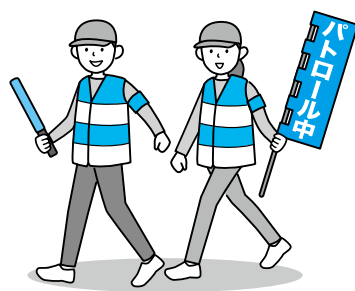
### 地域防犯推進員

市では、防犯まちづくり指導員と共に、青色回転灯防犯パトロール車や徒歩による街頭パトロールなどを行う地域防犯推進員を募集します。

応募資格 市内在住で、地域での防犯活動に取り組む意欲のある18歳以上の人

任期 4月1日～3月31日

活動日時 月に1・2回(土・日)



曜日、祝日を除く、午前10時・午後2時30分・午後6時からそれぞれ2時間程度

応募方法 2月6日(金)までに交通

防犯課(市役所2

階)または市ホー

ムページにある申

込用紙を同課へ。

専用フォームから

も申し込めます。

後日、面接を行

います

※くわしくは交通防犯課 ☎ 20・1527へ。



専用フォーム



市ホームページ

状況により使い分けて

ふたつの110番

110番は、事件や事故などの

緊急を要する場合に利用する、社会の安全を守るための緊急電話です。

急ぎではない場合や困り事の相談をする場合は、☎ #9110へ連絡してください。

※くわしくは成田警察署 ☎ 27・0110へ。

休止します

### コンビニ交付サービス

システムメンテナンスのため、次の日程で証明書のコンビニ交付サービスを休止します。

税務証明書

期間 2月20日(金)午後6時30分～

24日(火)午前6時30分

戸籍謄抄本・戸籍の附票

期間 2月20日(金)午後6時30分～

3月2日(月)午前6時30分

住民票・印鑑登録証明書

期間 2月23日(月・祝)午後11時

～3月2日(月)午前6時30分

※くわしくは、税務証明書については市民税課 ☎ 20・1513、

そのほかについては市民課 ☎ 20・1525へ。

路面凍結に気を付けて

## 冬場の運転

冬は路面の凍結や積雪によるスリップ事故が多発します。特に気温が低い夜間から早朝にかけては、橋の上や坂道、交差点、カーブ、トンネルの出入り口付近での運転に注意が必要です。

凍結した路面での急加速、急ブレーキ



レーキ、急ハンドルなどはスリップの原因となるのでやめましょう。  
※くわしくは交通防犯課(☎20・1527)へ。

## 防災行政無線でテスト

## 全国瞬時警報システム

全国瞬時警報システム(Ｊアラート)は、自然災害に関わる特別警報など、国から送られる緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

この緊急情報を市民の皆さんへ確実に伝えるため、防災行政無線を使った試験放送を行います。放送を聞き逃した時は、防災行政無線テレホンサービス(☎0120・38・3898)で確認できます。  
日時 2月6日(金)午前11時  
放送内容 ⅡこれはＪアラートのテ

## 市長日誌

市長日誌は市ホームページでも公開しています

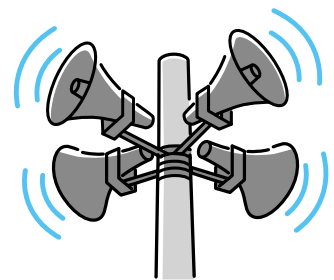


12月16日(火)～31日(水)

- 17日 12月定例会市議会閉会  
国土交通大臣空港視察対応
- 21日 成田空港騒音対策地域連絡協議会常任理事・監事会議
- 23日 空港周辺美化活動出発式
- 24日 成田空港滑走路新増設推進協議会
- 26日 成田国際空港騒音対策委員会  
成田地区部会



出発式であいさつ(23日)



ストです(3回繰り返し)、こちららは防災なりたです  
※くわしくは危機管理課(☎20・1523)へ。

## 適切な点検・清掃を

## 合併処理浄化槽

浄化槽の維持管理を怠ったり使い方を誤ったりすると、放流水の水質が悪化し、悪臭の発生や、川や沼の水質悪化を招く原因になります。

浄化槽の機能を発揮させるために、次のような適切な維持管理が義務付けられています。

- 保守点検：装置の調整や消毒剤の補充など、浄化槽を正常に機能させるための専門業者による点検(年3回以上、人槽により異なる)
- 清掃：槽内のごみや汚泥を取り

除くための市の浄化槽清掃許可業者による清掃(年1回以上)

○法定検査：正常に機能しているかを確認するための県浄化槽検査センターによる検査(年1回)

## 合併処理浄化槽の費用を補助

市では、合併処理浄化槽の設置費用と維持管理費用の一部を補助しています。単独処理浄化槽やくみ取り便槽から、合併処理浄化槽へ設置替えを行う場合には、撤去工事にかかる費用などの一部が補助額に上乗せされます。なお、騒音地域は特例により補助金の限度額が異なります。

補助を受けるには条件があります。特に、設置費用の補助を受ける場合は必ず着工前に相談してください。

※くわしくは環境衛生課(☎20・1531)へ。

2月から午後5時に

## 夕焼け小焼けの放送

市では、防災行政無線が正常に作動することを確認するために、試験放送を1日2回(正午と夕方)実施しています。

日没時間などに合わせ、夕方の放送「夕焼け小焼け」の時刻を、

2月1日(日)から午後5時に変更します。

※くわしくは危機管理課(☎20・1523)へ。

## 希望者は申し込みを

## 市有地の売り払い

市では、利用する見込みのない市有地を入札で売却します。入札に参加するには事前の申し込みが必要です。

予定物件 Ⅱ土地(公津の杜、吾妻) 申込期限 Ⅱ1月30日(金)

※くわしくは管財課(☎20・1552)または市ホームページへ。



市ホームページ

## 今月の納期限

2月2日(月)

- ①市・県民税(第4期)
- ②国民健康保険税(第7期)
- ③後期高齢者医療保険料(第7期)
- ④介護保険料(第7期)

※くわしくは①②納税課(☎20-1519)、③保険年金課(☎20-1547)、④介護保険課(☎20-1545)へ。

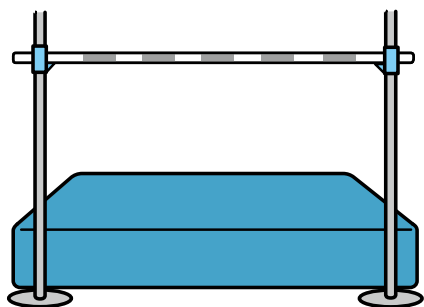
重兵衛スポーツフィールド中台

陸上競技場の  
走り高跳び用マットの更新

市では、スポーツ振興くじの助成金を活用し、重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場に設置している走り高跳び用マットを更新しました。

各種大会に活用し、市のスポーツ振興に役立てます。

※くわしくはスポーツ振興課(☎20・1584)へ。



災害からみんなで守ろう

文化財防火デー

昭和24年1月26日に、現存する

世界最古の木造建造物である奈良県の法隆寺金堂が炎上し、壁画が焼損しました。このことから、国では毎年1月26日を文化財防火デーとしています。

市内にも貴重な文化財がたくさんあります。文化財を災害から守るためには、地域に住む一人一人の心配りが重要です。

先人たちが守ってきた文化財を大切にしていきたいでしょう。

※くわしくは予防課(☎20・1591)へ。

忘れずに届け出を

家屋の所有者変更など

固定資産税は毎年1月1日現在の土地・家屋・償却資産の所有者に、都市計画税は市街化区域内の土地・家屋の所有者に課税されます。

登記されていない家屋の所有者変更や取り壊しなどがあつた場合は、資産税課(市役所2階)へ届け出が必要です。届け出がなく、現状が確認できない場合は、翌年度以降も課税されることがありますので注意してください。

登記されている土地・家屋の所

所有者変更などは、法務局で手続きしてください。

※くわしくは資産税課(☎20・1514)へ。

田畑に薬剤を投入します

野ネズミの駆除

農作物に被害を与える野ネズミの駆除が市内の田畑で行われます。農業者が野ネズミの巣穴に薬剤を投入しますので、ペットが誤って口に入ることがないように注意してください。

投入する薬剤は約半年ほどで自然分解され、無害になります。

期間 2月1日(日)～3月1日(日)  
薬剤 Ⅱラテミンリン化亜鉛Ⅰパー



セント

※くわしくは、成田地区についてはJA成田市購買課(☎20・1971)、下総・大栄地区については千葉県農業共済組合北総支所(☎043・481・6911)へ。

使用人数の変更手続きは早めに

公共下水道  
農業集落排水

公共下水道の使用料金は、下水道使用水量によって決まります。

井戸水のみを利用している世帯の下水道使用水量は、1人当たり1カ月に7立方メートル使用したものと計算します。

上水道と井戸水を併用する場合は、上水道の使用水量に井戸水分として1人当たり1カ月に3・5立方メートルを加えます。

農業集落排水の使用料金は、基本料金に1人当たり550円の人割料金を加えて決定します。

転居などで、公共下水道・農業集落排水の使用人数に変更がある場合は、下水道課(☎20・1553)へ連絡し、変更届を提出してください。

※くわしくは同課へ。

災害・各種情報を提供する「なりたメール配信サービス」へ登録を

屋外の防災行政無線の放送が聞き取りにくい場合や、外出している場合などでもメールで情報を受け取ることができます。登録は無料です。

配信内容＝防災行政無線で放送する防災・消防・防犯情報など

対応言語＝日本語、英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、タイ語

登録方法＝右下のQRコードを読み取るか、登録用アドレス(t-narita@sg-p.jp)に空メールを送信して登録する

※防災行政無線の放送内容は防災行政無線テレホンサービス(☎0120-38-3898)でも確認できます。くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。



なりたメール  
配信サービス